Ａ４サイズで両面印刷してください。
なお、この背景の文字は印刷されません。

【平成29年9月14日以前に大学に入学した者対象（公認心理師法附則第２条第１項第３号の経過措置）】

公認心理師受験資格に係る履修科目証明書

年　　月　　日

上越教育大学長 殿

大学等名 ＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿

証 明 者〔機関長（学長、学部長 ）〕

（職名）＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿

（氏名）＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿印

（職印）

下記の者は、所属学部において、公認心理師受験資格に必要な科目を取得済み（取得見込み）であることを下記のとおり、証明いたします。

記

氏　　名＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿　　所属学部・学科等＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿

生年月日＿＿＿＿年　　月　　日生

No.	公認心理師受験資格のために必要な科目名	志願者の出身学部での対応科目名	志願者の単位取得状況
①	公認心理師の職責		
㉓	関係行政論		
I. 心理学基礎科目： ②～⑥のうち、3科目以上相当を修めていること			
②	心理学概論		
③	臨床心理学概論		
④	心理学研究法		
⑤	心理学統計法		
⑥	心理学実験		
II. 心理学の基本的理論に関する科目： ⑦～⑬のうち、4科目以上相当を修めていること			
⑦	知覚・認知心理学		
⑧	学習・言語心理学		
⑨	感情・人格心理学		
⑩	神経・生理心理学		
⑪	社会・集団・家族心理学		
⑫	発達心理学		
⑬	障害者・障害児心理学		

Ａ４サイズで両面印刷してください。
なお、この背景の文字は印刷されません。

No.	公認心理師受験資格のために必要な科目名	志願者の出身学部での対応科目名	志願者の単位取得状況
III. 心理状態の観察及び分析並びに心理に関する相談、助言、指導その他の援助等についての基本的理論及び実践に関する科目： **⑭、⑮、㉔、㉕のうち、2 科目以上相当を修めていること**			
⑭	心理的アセスメント		
⑮	心理学的支援法		
㉔	心理演習		
㉕	心理実習		
IV. 主な職域における心理学に関する科目： **⑯～⑳のうち、2 科目以上相当を修めていること（ただし、⑯を心理学関連科目（V）として修める場合、主な職域における心理学に関する科目（IV）とし⑰～⑳から２科目以上相当を修めていること）**			
⑯	健康・医療心理学		
⑰	福祉心理学		
⑱	教育・学校心理学		
⑲	司法・犯罪心理学		
⑳	産業・組織心理学		
V. 心理学関連科目： **㉑又は㉒に相当する科目を修めていること（⑯に相当する科目を修めた場合も可）**			
㉑	人体の構造と機能及び疾病		
㉒	精神疾患とその治療		

（注 1）　本証明書は、上越教育大学大学院学校教育研究科の入学者選抜における出願書類等の一つであり、公認心理師法附則第２条第１項第３号の特例により公認心理師受験資格の取得を希望する志願者用の様式です。

（注 2）　出身学部での対応科目名を必ず記載してください。なお、志願者が単位の取得を予定していない科目名に関しては記載する必要はありません。

（注 3）　志願者が該当する対応科目の単位を取得済みである場合には「取得済」、履修中である場合には「履修中」、当該年度内に履修予定である場合には「履修予定」と記載してください。

（注 4）　No.①と㉓の科目については、記入不要です。

以上

Ａ４サイズで両面印刷してください。
なお、この背景の文字は印刷されません。

【平成29年9月15日以降に大学に入学した者対象（公認心理師法第７条第１項第１号）】

公認心理師受験資格に係る履修科目証明書

年　　月　　日

上越教育大学長 殿

大学等名 ＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿

証 明 者〔機関長（学長、学部長 ）〕

（職名）＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿

（氏名）＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿印

（職印）

下記の者は、所属学部において、公認心理師受験資格に必要な科目を取得済み（取得見込み）であることを下記のとおり、証明いたします。

記

氏　　名＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿　　所属学部・学科等＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿

生年月日＿＿＿＿年　　月　　日生

No.	公認心理師受験資格のために必要な科目名	志願者の出身学部での対応科目名	志願者の単位取得状況
①	公認心理師の職責		
②	心理学概論		
③	臨床心理学概論		
④	心理学研究法		
⑤	心理学統計法		
⑥	心理学実験		
⑦	知覚・認知心理学		
⑧	学習・言語心理学		
⑨	感情・人格心理学		
⑩	神経・生理心理学		
⑪	社会・集団・家族心理学		
⑫	発達心理学		
⑬	障害者・障害児心理学		

Ａ４サイズで両面印刷してください。
なお、この背景の文字は印刷されません。

No.	公認心理師受験資格のために必要な科目名	志願者の出身学部での対応科目名	志願者の単位取得状況
⑭	心理的アセスメント		
⑮	心理学的支援法		
⑯	健康・医療心理学		
⑰	福祉心理学		
⑱	教育・学校心理学		
⑲	司法・犯罪心理学		
⑳	産業・組織心理学		
㉑	人体の構造と機能及び疾病		
㉒	精神疾患とその治療		
㉓	関係行政論		
㉔	心理演習		
㉕	心理実習		

（注 1）　本証明書は、上越教育大学大学院学校教育研究科の入学者選抜における出願書類等の一つであり、公認心理師法第７条第１項第１号の規定により公認心理師受験資格の取得を希望する志願者用の様式です。

（注 2）　出身学部での対応科目名を必ず記載のうえ、すべての科目について証明を受けてください。

（注 3）　志願者が該当する対応科目の単位を取得済みである場合には「取得済」、履修中である場合には「履修中」、当該年度内に履修予定である場合には「履修予定」と記載してください。

以上

Ａ４サイズで両面印刷してください。
なお、この背景の文字は印刷されません。

〔専門職学位課程出願者用〕

入 学 希 望 等 調 書（第１志望）

上越教育大学大学院学校教育研究科

受験番号	※

フリガナ		生年月日	年　　月　　日生
氏　　名			

１．志望専攻・コース等

第１志望　教育実践高度化　専攻	**コース** **領域（　　分野）**
第２志望　　専攻	コース 領域（　　分野）

２．志望動機及びこれまでの取り組みに関わること

志望動機（教職や教育実践について入学後に取り組みたい実践的課題や身に付けたい力等を含む）

これまでの教育実践や研究で取り組んできたこと

（注）　１．所定の欄の中に収まるように記入してください。また、別紙等を添付しないでください。
２．※印欄は記入しないでください。
３．次ページも記入してください。

Ａ４サイズで両面印刷してください。
なお、この背景の文字は印刷されません。

フリガナ		受験番号	※
氏　　名			

３．所有する（取得見込みの）教育職員免許状の種類及び取得（見込み）年月日

所有する（取得見込みの）教育職員免許状の種類	取得（見込み）年月日
	年　　月　　日
	年　　月　　日
	年　　月　　日
	年　　月　　日

４．研究・研修歴等（年月順に記入してください。）

年　月	内　　容
年　　月	
年　　月	
年　　月	
年　　月	
年　　月	
年　　月	

５．所属学会・研究会等

６．学歴

年　月	学　　校　　名
年　　月	高等学校卒業
年　　月	
年　　月	
年　　月	
年　　月	
年　　月	
年　　月	
年　　月	
年　　月	
年　　月	
年　　月	

・　大学等については、学部、学科、専攻名まで記入してください。
・　外国において学校教育を受けた者は、初等教育（小学校）からの学歴について、国名と学校名を「入学年月」と「卒業年月」に分けて記入してください。

７．職歴

在　職　期　間	勤　務　先　・　職　名		在職年月数
年　　月～　　年　　月		左のうち初等中等教育教員として勤務した在職年月数	年　　月
年　　月～　　年　　月			年　　月
年　　月～　　年　　月			年　　月
年　　月～　　年　　月			年　　月
年　　月～　　年　　月			年　　月
年　　月～　　年　　月			年　　月
年　　月～　　年　　月			年　　月
年　　月～　　年　　月			年　　月
年　　月～　　年　　月			年　　月
年　　月～　　年　　月			年　　月
		計	年　　月

Ａ４サイズで両面印刷してください。
なお、この背景の文字は印刷されません。

〔専門職学位課程出願者用〕

入 学 希 望 等 調 書（第２志望）

上越教育大学大学院学校教育研究科

受験番号	※

フリガナ		生年月日	年　　月　　日生
氏　　名			

１．志望専攻・コース等

第１志望　　専攻	コース 領域（　　分野）
第２志望　教育実践高度化　専攻	**コース** **領域（　　分野）**

２．志望動機及びこれまでの取り組みに関わること

志望動機（教職や教育実践について入学後に取り組みたい実践的課題や身に付けたい力等を含む）

これまでの教育実践や研究で取り組んできたこと

（注）　１．所定の欄の中に収まるように記入してください。また、別紙等を添付しないでください。
２．※印欄は記入しないでください。
３．次ページも記入してください。

Ａ４サイズで両面印刷してください。
なお、この背景の文字は印刷されません。

フリガナ		受験番号	※
氏　　名			

３．所有する（取得見込みの）教育職員免許状の種類及び取得（見込み）年月日

所有する（取得見込みの）教育職員免許状の種類	取得（見込み）年月日
	年　　月　　日
	年　　月　　日
	年　　月　　日
	年　　月　　日

４．研究・研修歴等（年月順に記入してください。）

年　月	内　　容
年　　月	
年　　月	
年　　月	
年　　月	
年　　月	
年　　月	

５．所属学会・研究会等

６．学歴

年　月	学　　校　　名
年　　月	高等学校卒業
年　　月	
年　　月	
年　　月	
年　　月	
年　　月	
年　　月	
年　　月	
年　　月	
年　　月	
年　　月	

・　大学等については、学部、学科、専攻名まで記入してください。
・　外国において学校教育を受けた者は、初等教育（小学校）からの学歴について、国名と学校名を「入学年月」と「卒業年月」に分けて記入してください。

７．職歴

在　職　期　間	勤　務　先　・　職　名		在職年月数
年　　月～　　年　　月		左のうち初等中等教育教員として勤務した在職年月数	年　　月
年　　月～　　年　　月			年　　月
年　　月～　　年　　月			年　　月
年　　月～　　年　　月			年　　月
年　　月～　　年　　月			年　　月
年　　月～　　年　　月			年　　月
年　　月～　　年　　月			年　　月
年　　月～　　年　　月			年　　月
年　　月～　　年　　月			年　　月
年　　月～　　年　　月			年　　月
		計	年　　月

Ａ４サイズで両面印刷してください。
なお、この背景の文字は印刷されません。

〔修士課程出願者用〕

研 究 希 望 等 調 書（第１志望）

上越教育大学大学院学校教育研究科

受験番号	※

フリガナ		生年月日	年　　月　　日生
氏　　名			

１．所有する（取得見込みの）教育職員免許状の種類及び取得（見込み）年月日

所有する（取得見込みの）教育職員免許状の種類	取得（見込み）年月日
	年　　月　　日
	年　　月　　日
	年　　月　　日
	年　　月　　日

２．入学後の研究希望

志望専攻・コース等 第１志望	**教育支援高度化**　専攻　　**心理臨床研究**　　コース　（　　）

研究課題

研究内容

第２志望　教育実践高度化　専攻	コース
	領域（　　分野）

（注）　１．所定の欄の中に収まるように記入してください。また、別紙等を添付しないでください。
２．※印欄は記入しないでください。
３．次ページも記入してください。

Ａ４サイズで両面印刷してください。
なお、この背景の文字は印刷されません。

フリガナ		受験番号	※
氏　　名			

３．卒業論文・卒業研究（提出予定を含む）

年　月	内　　容
年　　月	
年　　月	

４．研究・研修（年月順に記入してください。）

年　月	内　　容
年　　月	
年　　月	
年　　月	
年　　月	
年　　月	
年　　月	
年　　月	
年　　月	

５．所属学会・研究会等

６．学歴

年　月	学　　校　　名
年　　月	高等学校卒業
年　　月	
年　　月	
年　　月	
年　　月	
年　　月	
年　　月	
年　　月	
年　　月	
年　　月	
年　　月	

・　大学等については、学部、学科、専攻名まで記入してください。
・　外国において学校教育を受けた者は、初等教育（小学校）からの学歴について、国名と学校名を「入学年月」と「卒業年月」に分けて記入してください。

７．職歴

在　職　期　間	勤　務　先　・　職　名		在職年月数
年　　月～　　年　　月		左のうち初等中等教育教員として勤務した在職年月数	年　　月
年　　月～　　年　　月			年　　月
年　　月～　　年　　月			年　　月
年　　月～　　年　　月			年　　月
年　　月～　　年　　月			年　　月
年　　月～　　年　　月			年　　月
年　　月～　　年　　月			年　　月
年　　月～　　年　　月			年　　月
年　　月～　　年　　月			年　　月
年　　月～　　年　　月			年　　月
		計	年　　月

Ａ４サイズで両面印刷してください。
なお、この背景の文字は印刷されません。

〔修士課程出願者用〕

研 究 希 望 等 調 書（第２志望）

上越教育大学大学院学校教育研究科

受験番号	※

フリガナ		生年月日	年　　月　　日生
氏　　名			

１．所有する（取得見込みの）教育職員免許状の種類及び取得（見込み）年月日

所有する（取得見込みの）教育職員免許状の種類	取得（見込み）年月日
	年　　月　　日
	年　　月　　日
	年　　月　　日
	年　　月　　日

２．入学後の研究希望

志望専攻・コース等 第２志望	**教育支援高度化**　専攻　　**心理臨床研究**　　コース　（　　）

研究課題

研究内容

第１志望　教育実践高度化　専攻	コース
	領域（　　分野）

（注）　１．所定の欄の中に収まるように記入してください。また、別紙等を添付しないでください。
２．※印欄は記入しないでください。
３．次ページも記入してください。

Ａ４サイズで両面印刷してください。
なお、この背景の文字は印刷されません。

フリガナ		受験番号	※
氏　　名			

３．卒業論文・卒業研究（提出予定を含む）

年　月	内　　容
年　　月	
年　　月	

４．研究・研修（年月順に記入してください。）

年　月	内　　容
年　　月	
年　　月	
年　　月	
年　　月	
年　　月	
年　　月	
年　　月	
年　　月	

５．所属学会・研究会等

６．学歴

年　月	学　　校　　名
年　　月	高等学校卒業
年　　月	
年　　月	
年　　月	
年　　月	
年　　月	
年　　月	
年　　月	
年　　月	
年　　月	
年　　月	

・　大学等については、学部、学科、専攻名まで記入してください。
・　外国において学校教育を受けた者は、初等教育（小学校）からの学歴について、国名と学校名を「入学年月」と「卒業年月」に分けて記入してください。

７．職歴

在　職　期　間	勤　務　先　・　職　名		在職年月数
年　　月～　　年　　月		左のうち初等中等教育教員として勤務した在職年月数	年　　月
年　　月～　　年　　月			年　　月
年　　月～　　年　　月			年　　月
年　　月～　　年　　月			年　　月
年　　月～　　年　　月			年　　月
年　　月～　　年　　月			年　　月
年　　月～　　年　　月			年　　月
年　　月～　　年　　月			年　　月
年　　月～　　年　　月			年　　月
年　　月～　　年　　月			年　　月
		計	年　　月

Ａ４サイズで両面印刷してください。
なお、この背景の文字は印刷されません。

所属長同意書

年　　月　　日

上越教育大学長　殿

所属長（校長等）

学　校　名

職名・氏名　　印

（職印）

上越教育大学大学院専門職学位課程に出願予定の下記の者が、「遠隔教育活用修学プログラム」へ申請するに当たり、所属校に勤務しながら「遠隔教育活用修学プログラム」を履修することについて同意します。

記

出 願 予 定 者

氏名：＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿

Ａ４サイズで両面印刷してください。
なお、この背景の文字は印刷されません。

【参考】遠隔教育活用修学プログラム（専門職学位課程）

(1) 遠隔教育活用修学プログラムとは
このプログラムは、現職教員を対象として、居住地を離れることなく、所属校に勤務しながら学ぶことができる遠隔教育を活用したプログラムです。

(2) 遠隔教育活用修学プログラムの修業年限（長期履修学生制度を利用）
このプログラムの修業年限は、出願者の履修申請に基づき、３年から５年以内となります。

(3) 遠隔教育活用修学プログラムを申請できる方
次の①から③のいずれにも該当する方が対象です。

① 本学大学院専門職学位課程の出願者で、初等中等教育における３年以上（令和８年４月１日現在）の教職経験を有する次の(ｱ)から(ｳ)のいずれかの職にある者
(ｱ) 学校教育法（昭和22年法律第26号）第１条に定める幼稚園、小学校、中学校、義務教育学校、高等学校、中等教育学校及び特別支援学校の校長、園長、副校長、副園長、教頭、主幹教諭、指導教諭、教諭、助教諭、養護教諭、養護助教諭、栄養教諭及び講師（常勤の者に限る。）のいずれかの職
(ｲ) 就学前の子どもに関する教育、保育等の総合的な提供の推進に関する法律（平成18年法律第77号）第２条第７項に規定する幼保連携型認定こども園の園長、副園長、教頭、主幹保育教諭、指導保育教諭、保育教諭、助保育教諭、主幹養護教諭、養護教諭、養護助教諭、主幹栄養教諭、栄養教諭及び講師（保育教諭に準ずる職務に従事するものに限る。）のいずれかの職
(ｳ) 地方教育行政の組織及び運営に関する法律（昭和31年法律第162号）第２条に規定する教育委員会の管理主事及び指導主事のいずれかの職
なお、教職経験については次の期間を含みます。
・ 非常勤の職については、勤務形態が常勤の職員と同等である期間
・ 発達支援教育実践研究コース（幼年教育領域）においては、保育所（無認可のものを除く。）又は認定こども園（地方裁量型認定こども園を除く。）での保育経験の期間
・ 発達支援教育実践研究コース（特別支援教育領域）においては、施設・医療機関・教育訓練機関等において障害児・者に関わる支援・指導等に職員（勤務形態が常勤の職員と同等である非常勤の職を含む。）として従事した期間

② 教育職員免許法による幼稚園、小学校、中学校、高等学校及び特別支援学校の教諭、養護教諭及び栄養教諭のいずれかの普通免許状を有する者。ただし、二種免許状を有する者にあっては、入学時において５年以上の教職経験を有するものとする。（教職経験に含む期間は上記①と同様）

③ 所属校等に勤務しながら遠隔教育活用修学プログラムを履修することについて、所属長（校長等）の同意が得られる者

(4) 遠隔教育活用修学プログラムの授業の形態及び実施方法

① 授業は、夜間、対面方式の集中（夏季休業などの長期休業を利用したスクーリング）及び不定期（授業担当教員と履修者で日程を調整し、実施日を決定）で行います。

② 夜間及び不定期で行う授業は、オンライン授業を基本とします。

③ 実習科目（学校支援フィールドワーク）は、勤務校等の協力を得ながら、指導教員（アドバイザー）による指導の下で、勤務校等において原則実施します。
実習は、勤務時間外（放課後等）の時間に教育評価、データ収集、分析などを行うことに加えて、職務専念義務の免除を活用することも考えられます。
なお、本プログラムを申請した方の経験及び実績が一定の基準を満たす場合は、入学後の申請に基づき、実習科目（10単位：300時間）の一部（６単位：180時間）を免除する制度があります。

(5) 授業料（年額）
本学が定めた授業料年額×標準修業年限（２年）÷長期履修期間（３～５年）
※ 通常の学生２年分の授業料を３～５年間で分割納付することになります。

(6) 申請方法
次の①から③の書類に必要事項を記入し、大学院の入学試験の出願書類に同封し、提出（申請）してください。
なお、本プログラムの申請のために「長期履修学生申請書」を提出する必要はありません。
①遠隔教育活用修学プログラム履修申請書
②所属長同意書（遠隔教育活用修学プログラム履修申請者）
③在職期間証明書
※ 本プログラム申請時の所属が変更になった場合には、新しい所属長による同意書を再度提出してください。

(7) 申請期間
前期、中期及び後期の各募集とも、本学大学院の出願期間と同じ期間です。

(8) 履修可否の選考方法
大学院専門職学位課程の入学試験における面接試験の中で選考を実施し、大学院入試の合否判定とともに履修の可否を決定します。

(9) 履修許可者の発表
各試験の合格者の発表日と同日
本プログラムを申請した方については、大学院の合格により本プログラムの履修を許可します。

(10) 遠隔教育活用修学プログラムについての問い合わせ先
上越教育大学　　教務課教学支援チーム
電話 025-521-3278　　E-mail：enkakup@juen.ac.jp

Ａ４サイズで両面印刷してください。
なお、この背景の文字は印刷されません。

在　職　期　間　証　明　書

氏　　名　：

生年月日　：　　年　　月　　日生

在　職　期　間	所　属・職　名	職 務 内 容
年　　月　　日から 年　　月　　日まで		
年　　月　　日から 年　　月　　日まで		
年　　月　　日から 年　　月　　日まで		
年　　月　　日から 年　　月　　日まで		
年　　月　　日から 年　　月　　日まで		
年　　月　　日から 年　　月　　日まで		
年　　月　　日から 年　　月　　日まで		
年　　月　　日から 年　　月　　日まで		
年　　月　　日から 年　　月　　日まで		
年　　月　　日から 年　　月　　日まで		

上記のとおり相違ないことを証明します。

年　　月　　日

所属機関（学校）等の住所及び名称

所属機関（学校）等の長　＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿印

注１　常勤又は非常勤（勤務形態が常勤の職員とほぼ同等であるもの）として在職した期間について証明してください。
２　人事記録等により前任校等の在職期間等が証明できる場合は、前任校等の期間を含め証明してください。
３　「職務内容」欄については、幼稚園、小学校、中学校、義務教育学校、高等学校、中等教育学校及び特別支援学校の在職期間以外の場合に記載してください。
４　複数の所属機関（学校）等の証明により、在職期間を合算して所定の期間の証明を行う必要がある場合は、本紙をコピーして使用してください。

Ａ４サイズで両面印刷してください。
なお、この背景の文字は印刷されません。

Ａ４サイズで両面印刷してください。
なお、この背景の文字は印刷されません。

機　関　長　推　薦　書

年　　月　　日

上越教育大学長　殿

大学等名 ＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿

推 薦 者〔機関長（学長、学部長）〕

（職名） ＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿

（氏名） ＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿印
（職印）

下記の者は、上越教育大学大学院専門職学位課程又は修士課程進学への強い熱意と入学を志望する専攻・コース（領域・分野）における専門分野に関する優れた成績を有し、さらに人物についても優れていると認められるので、責任をもって推薦いたします。

記

志 願 者 氏 名 ＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿　　所属する学部等 ＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿

□第１志望　□第２志望（第１志望又は第２志望にチェックすること）

志望専攻・コース等 ＿＿＿＿＿＿＿＿専攻＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿コース（＿＿＿＿＿＿＿＿）

※ 機関長が推薦できる専攻・コース（領域・分野）は、別紙のとおりです。

※ 第２志望まで志望する場合は、第２志望用も作成が必要です。

【 推薦理由 】

（注１）この推薦書は、上越教育大学大学院専門職学位課程又は修士課程の入学試験における「機関長（学長又は学部長）の推薦を受け出願する者に対する専門試験免除制度」に基づくものです。同制度については、別紙「機関長(学長又は学部長)の推薦を受け出願する者に対する専門試験免除制度」のとおりです。

（注２）推薦にあたり、専門分野に関する優れた成績とは、専門職学位課程においては成績のほかに実績を含めて良いこととします。また、修士課程においては専門分野を臨床心理学・心理学に限ることとします。

（注３）この推薦書を作成後は、必ず厳封して、志願者に渡してください。

Ａ４サイズで両面印刷してください。
なお、この背景の文字は印刷されません。

Ａ４サイズで両面印刷してください。
なお、この背景の文字は印刷されません。

〔機関長推薦による出願者用〕

志　望　理　由　書

出身大学・学部等＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿

氏　名＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿

□第１志望　□第２志望　（第１志望又は第２志望にチェックすること）

志望専攻・コース等＿＿＿＿＿＿＿＿専攻＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿コース（　　）

※　第２志望まで志望する場合は、第２志望用も作成が必要です。

「これまでに学んだ専門分野の内容を志望するコース等の研究においてどのように活かすか」をテーマに１，２００字程度で記載してください。

Ａ４サイズで両面印刷してください。
なお、この背景の文字は印刷されません。

Ａ４サイズで両面印刷してください。
なお、この背景の文字は印刷されません。

〔教員採用試験合格者用〕

志　望　理　由　書

氏 名＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿

志望専攻・コース等

第１志望＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿専攻＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿コース（＿＿＿＿＿＿＿＿）

第２志望＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿専攻＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿コース（＿＿＿＿＿＿＿＿）

教員採用試験合格先の都道府県等＿＿＿＿＿＿＿＿　最終合格年月日＿＿＿年＿＿＿月＿＿＿日

又は、採用先の都道府県等＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿　採用年月日＿＿＿年＿＿＿月＿＿＿日

所有する（取得見込みの）教育職員免許状の種類及び取得年月日

＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿年＿＿＿月＿＿＿日

＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿年＿＿＿月＿＿＿日

＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿年＿＿＿月＿＿＿日

＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿年＿＿＿月＿＿＿日

志望理由を１，２００字程度で記載してください。

【記載欄が足りない場合は次ページに記入してください。】

Ａ４サイズで両面印刷してください。
なお、この背景の文字は印刷されません。

Ａ４サイズで両面印刷してください。
なお、この背景の文字は印刷されません。

教育職員免許取得プログラム受講申請書

年　　月　　日

ふりがな 氏　　名 年　　月　　日生		□男 □女	※受験番号
志望専攻・コース	第１志望　　専攻　　コース（　　）		
	第２志望　　専攻　　コース（　　）		
所有する（取得見込みの）教育職員免許状	□　あり	（教科等　　）	
		（教科等　　）	
		（教科等　　）	
		（教科等　　）	
	□　なし		
取得を希望する教育職員免許状	□幼稚園教諭（□一種・□二種） □小学校教諭（□一種・□二種） □中学校教諭（□一種・□二種）（教科　　） □高等学校教諭（教科　　）		

１．教職を志した理由及び教育職員免許取得プログラムの受講を希望する理由

２．上記の教育職員免許状の取得を希望する理由

（注）１　該当する事項に記入し、□はチェックしてください。
２　志望専攻・コースは、上越教育大学大学院学校教育研究科入学志願票に記入した専攻・コース（領域・分野）名を記入してください。
３　※印欄は記入しないでください。

Ａ４サイズで両面印刷してください。
なお、この背景の文字は印刷されません。

Ａ４サイズで両面印刷してください。
なお、この背景の文字は印刷されません。

遠隔教育活用修学プログラム履修申請書

年　　月　　日

ふりがな 氏　　名 年　　月　　日生	□男 □女	※受験番号
現 住 所　〒　　－ ＴＥＬ　　（　　）		
志望専攻・コース	第１志望	専攻　　コース （　　）
	第２志望	専攻　　コース （　　）
申請する修了年限	□ ３年 □ ４年 □ ５年	
所 属 校	所属校名	
	所 在 地　〒　　－ ＴＥＬ　　（　　）	

（注）１　該当する事項に記入し、□はチェックしてください。
２　志望専攻・コースは、上越教育大学大学院学校教育研究科入学志願票に記載した専攻・コース（領域・分野）名を記入してください。
３　※印欄は記入しないでください。
４　入学志願票を出力した際、「□遠隔教育活用修学プログラム履修申請の有無」にチェックされていることを併せて確認してください。

Ａ４サイズで両面印刷してください。
なお、この背景の文字は印刷されません。

Ａ４サイズで両面印刷してください。
なお、この背景の文字は印刷されません。

１年制プログラム履修申請書・実習科目単位認定申請書

年　　月　　日

ふりがな 氏　　名 □ 男 □ 女 年　　月　　日生	※受験番号
現 住 所　〒　　－ 電話番号　　（　　）	
所属機関(学校)等 の名称	職名
志望コース・プログラム	【教育経営プロフェッショナル育成プログラム】 □ 学校教育実践研究コース（学校経営・学校心理領域） 【教育実践プロフェッショナル育成プログラム】 □ 学校教育実践研究コース（学級経営・授業経営領域） □ 教科教育・教科複合実践研究コース（自然科学領域） □ 教科教育・教科複合実践研究コース（教科横断・総合学習領域）
本プログラムを志した理由（動機・ねらい等を具体的に記入）	

注）1 該当する事項に記入し、□はチェックしてください。
　　2 ※印欄は記入しないでください。

Ａ４サイズで両面印刷してください。
なお、この背景の文字は印刷されません。

Ａ４サイズで両面印刷してください。
なお、この背景の文字は印刷されません。

主任等としての在職期間・職務内容に関する証明書

氏　　名：

生年月日：

在職期間	所属・主任等の名称	職務内容
年　　月　　日から 年　　月　　日まで （　　年　　ヶ月）		
年　　月　　日から 年　　月　　日まで （　　年　　ヶ月）		
年　　月　　日から 年　　月　　日まで （　　年　　ヶ月）		
年　　月　　日から 年　　月　　日まで （　　年　　ヶ月）		
年　　月　　日から 年　　月　　日まで （　　年　　ヶ月）		

上記のとおり相違ないことを証明します。

年　　月　　日

所属機関（学校）等の住所及び名称

所属機関（学校）等の長　　印

【注】１　以下に掲げる主任等として在職した期間及び職務内容について証明してください。
(1) 教務その他の教育に関する業務についての連絡調整及び指導助言に当たり、教育業務連絡指導手当の支給を受ける主任又はこれに準ずる者
(2) 校長、園長、副校長、副園長、教頭、主幹教諭、指導教諭、指導主事、管理主事又はこれに準ずる者
２　人事記録等により前任校等に主任等として在職した期間・職務内容が証明できる場合は、前任校等の期間を含め証明してください。
３　複数の所属機関(学校)等の証明により、主任等として在職した期間を合算して所定の期間の証明を行う必要がある場合は、本様式をコピーして使用してください。

Ａ４サイズで両面印刷してください。
なお、この背景の文字は印刷されません。

Ａ４サイズで両面印刷してください。
なお、この背景の文字は印刷されません。

教育実践レポート

氏　　名：

所属機関：

※　教職等の実務経験について振り返り、直面する課題やその背景を考察して、これまでどのような課題にどのように取り組み、どのような知見を得たか、以下の３つの内容を含め、4,000 字程度で述べなさい。

①　学習指導について

②　生徒指導、学級経営等について

③　主任等としての実務について

【注】１　記載内容を補足する資料等があれば、添付してください。

２　Ａ４様式４枚以内で作成してください。

Ａ４サイズで両面印刷してください。
なお、この背景の文字は印刷されません。

教育実践レポート

氏　　名：

Ａ４サイズで両面印刷してください。
なお、この背景の文字は印刷されません。

教育実践レポート

氏　　名：

Ａ４サイズで両面印刷してください。
なお、この背景の文字は印刷されません。

教育実践レポート

氏　　名：

Ａ４サイズで両面印刷してください。
なお、この背景の文字は印刷されません。

長 期 履 修 学 生 申 請 書

年　　月　　日

ふりがな 氏　　名　　□男　□女 年　　月　　日生	※受験番号
現住所　〒　　－ ＴＥＬ　　（　　）	
志望専攻・コース	第１志望　　専攻　　コース（　　） 第２志望　　専攻　　コース（　　）

申請資格（該当する欄に記入）

□　主たる生計を維持するため職業に就いている者

勤務先名

所 在 地

ＴＥＬ　　（　　）

□　疾病等のため、毎日の通学が困難な者

具体的な内容

□　その他

具体的な内容

（注）１　該当する事項に記入し、□はチェックしてください。
２　志望専攻・コースは、上越教育大学大学院学校教育研究科入学志願票に記載した専攻・コース（領域・分野）名を記入してください。
３　※印欄は記入しないでください。

Ａ４サイズで両面印刷してください。
なお、この背景の文字は印刷されません。

Ａ４サイズで両面印刷してください。
なお、この背景の文字は印刷されません。

誓 約 書

私は上越教育大学大学院学校教育研究科入学試験の受験にあたり、以下の１から５までのすべての事項に同意することを誓約します。

１．　試験内容の録音、録画及び外部への流出（SNS、YouTube などに試験内容の漏洩）をしないこと。
２．　試験中に部屋からの退出をしないこと。
３．　試験中にPC等の画面から離れないこと。
４．　試験担当者の指示なく、参考書やメモ等の参照、ウェブ検索等をしないこと。
５．　上記項目の１から４までの一部ないし全部が守られないと試験担当教員が判断した場合、不正行為又は受験放棄とみなされ、不合格となること。

誓約日　令和　　年　　月　　日

受験番号※＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿　　氏名（自署）＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿

※　受験番号は、出願受付後に上越教育大学において記入します。

Ａ４サイズで両面印刷してください。
なお、この背景の文字は印刷されません。

Ａ４サイズで両面印刷してください。
なお、この背景の文字は印刷されません。

〔専門職学位課程出願者用〕

外国人留学生（在留資格が「留学」で教育職員免許状を持たない者）専用

入 学 希 望 等 調 書（第１志望）

上越教育大学大学院学校教育研究科

受験番号	※

フリガナ		生年月日	年　　月　　日生
氏　　名			

１．志望専攻・コース等

第１志望　教育実践高度化　専攻	**コース** **領域（　　分野）**
第２志望　　専攻	コース 領域（　　分野）

２．教育研究に関わること

志望動機（入学後に探究したい内容や修了後の取り組み等を含む）

これまでの教育研究で取り組んできたこと

（注）　１．所定の欄の中に収まるように記入してください。また、別紙等を添付しないでください。
２．※印欄は記入しないでください。
３．次ページも記入してください。

Ａ４サイズで両面印刷してください。
なお、この背景の文字は印刷されません。

フリガナ		受験番号	※
氏　　名			

３．研究・研修歴等（年月順に記入してください。）

年　月	内　　容
年　　月	
年　　月	
年　　月	
年　　月	
年　　月	
年　　月	
年　　月	
年　　月	
年　　月	
年　　月	

４．所属学会・研究会等

５．学歴

年　月	学　　校　　名
年　　月	高等学校卒業
年　　月	
年　　月	
年　　月	
年　　月	
年　　月	
年　　月	
年　　月	
年　　月	
年　　月	

・　大学等については、学部、学科、専攻名まで記入してください。
・　外国において学校教育を受けた者は、初等教育（小学校）からの学歴について、国名と学校名を「入学年月」と「卒業年月」に分けて記入してください。

６．職歴

在　職　期　間	勤　務　先　・　職　名		在職年月数
年　　月～　　年　　月		左のうち初等中等教育教員として勤務した在職年月数	年　　月
年　　月～　　年　　月			年　　月
年　　月～　　年　　月			年　　月
年　　月～　　年　　月			年　　月
年　　月～　　年　　月			年　　月
年　　月～　　年　　月			年　　月
年　　月～　　年　　月			年　　月
年　　月～　　年　　月			年　　月
年　　月～　　年　　月			年　　月
年　　月～　　年　　月			年　　月
		計	年　　月

Ａ４サイズで両面印刷してください。
なお、この背景の文字は印刷されません。

〔専門職学位課程出願者用〕

外国人留学生（在留資格が「留学」で教育職員免許状を持たない者）専用

入 学 希 望 等 調 書（第２志望）

上越教育大学大学院学校教育研究科

受験番号	※

フリガナ		生年月日	年　　月　　日生
氏　　名			

１．志望専攻・コース等

第１志望　　専攻	コース 領域（　　分野）
第２志望　教育実践高度化　専攻	**コース** **領域（　　分野）**

２．教育研究に関わること

志望動機（入学後に探究したい内容や修了後の取り組み等を含む）

これまでの教育研究で取り組んできたこと

（注）　１．所定の欄の中に収まるように記入してください。また、別紙等を添付しないでください。
２．※印欄は記入しないでください。
３．次ページも記入してください。

Ａ４サイズで両面印刷してください。
なお、この背景の文字は印刷されません。

フリガナ		受験番号	※
氏　　名			

３．研究・研修歴等（年月順に記入してください。）

年　月	内　　容
年　　月	
年　　月	
年　　月	
年　　月	
年　　月	
年　　月	
年　　月	
年　　月	
年　　月	
年　　月	

４．所属学会・研究会等

５．学歴

年　月	学　　校　　名
年　　月	高等学校卒業
年　　月	
年　　月	
年　　月	
年　　月	
年　　月	
年　　月	
年　　月	
年　　月	
年　　月	

・　大学等については、学部、学科、専攻名まで記入してください。
・　外国において学校教育を受けた者は、初等教育（小学校）からの学歴について、国名と学校名を「入学年月」と「卒業年月」に分けて記入してください。

６．職歴

在　職　期　間	勤　務　先　・　職　名		在職年月数
年　　月～　　年　　月		左のうち初等中等教育教員として勤務した在職年月数	年　　月
年　　月～　　年　　月			年　　月
年　　月～　　年　　月			年　　月
年　　月～　　年　　月			年　　月
年　　月～　　年　　月			年　　月
年　　月～　　年　　月			年　　月
年　　月～　　年　　月			年　　月
年　　月～　　年　　月			年　　月
年　　月～　　年　　月			年　　月
年　　月～　　年　　月			年　　月
		計	年　　月

Ａ４サイズで両面印刷してください。
なお、この背景の文字は印刷されません。

指導予定教員同意書

年　　月　　日

上越教育大学長　殿

同 意 し た 者
（指導予定教員）＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿　印

下記の出願予定者の上越教育大学大学院専門職学位課程への出願にあたり、出願予定者と事前打合せを行い、入学を許可された際には指導教員となることについて同意します。

記

出 願 予 定 者
氏名：＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿

注　　入学志願票を出力した際、「□指導予定教員と事前に打合せを行い、同意を得ている（専門職学位課程　外国人留学生（在留資格が「留学」で教育職員免許状を持たない者））」にチェックされていることを併せて確認してください。